

報道機関 各位

令和7年10月27日（月）

【照会先】鳥羽市観光商工課 中村

三重県鳥羽市鳥羽3-1-1

Tel 0599-25-1157 Fax 0599-25-1159

Mail kanko@city.toba.lg.jp

第20回日仏海洋学シンポジウムの開催について

概要：日仏間の科学交流を促進することを目的に、昭和58年（1983年）以来、日本とフランスで交互に定期的なシンポジウムが開催されています。令和3年にフランスのカーンで開催された前回のシンポジウムに続き、第20回日仏海洋学シンポジウムが鳥羽市で開催されます。

期間：令和7年11月28日（金）～30日（日）

場所：鳥羽商船高等専門学校

内容：日本とフランスの研究者による研究成果の発表等



日仏海洋学シンポジウム Web ページ

主催：日仏海洋学会

共催：独立行政法人国立高等専門学校機構鳥羽商船高等専門学校、
国立研究開発法人水産研究・教育機構、鳥羽市

その他：鳥羽市ではシンポジウムの開催に合わせ、下記のプログラムを実施します。

① エクスカーション 11月26日（水）～27日（木）

・海外からの参加者を対象とした2日間の視察研修ツアーを開催します。

② 歓迎レセプション 11月28日（金）

・鳥羽国際ホテルを会場とした鳥羽市主催の歓迎レセプションを開催します。

③ 市民向け講演会 11月30日（日）

・海洋研究への関心や国際化の意識を高めるため、市民向けの講演会を開催します。

※その他のプログラムについては、別途プレスリリースを実施する予定です。



第20回 日仏海洋学 シンポジウム

HP事前申込制

2025

11/28 (金)

▶▶▶ 30 (日)

会場：鳥羽商船高等専門学校 (三重県鳥羽市)

Excursion
11/26-27

Toba 2025 : Ocean Science for a Sustainable Future



鳥羽2025：持続可能な未来のための海洋科学

プログラム内容

一般発表、FRA-Ifremerセッション（ブルーカーボン、カキ養殖等）、里海セッション、ポスターセッション

主催：日仏海洋学会、仏日海洋学会

共催：鳥羽商船高等専門学校、鳥羽市、水産研究・教育機構

助成：日仏会館

後援：EDFリニューアブルズジャパン、伊勢志摩観光コンベンション機構、
海洋研究開発機構、笹川日仏財団、笹川平和財団海洋政策研究所、
在日フランス大使館、日本海洋学会、日本海洋政策学会、
日本水産学会、水産海洋学会、三重県 等 (五十音順)

シンポジウム参加費：一般20,000円 学生10,000円

(会員・学生会員は5,000円引き、高専生及び高専教職員は無料)

協賛：1口 50,000円 広告：1頁 50,000円 展示：1スペース 50,000円

シンポジウム申込はこちら <https://www.sfjo-lamer.org/symposium/2025/>

お問合せメールアドレス：2025_symposium@sfjo-lamer.org (日仏海洋学会事務局)